

第2号様式(第10条関係)

令和6年 4月 30日

沖縄県議会議長 殿

議員名 玉城ノブ子



令和5年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和5年度 政務活動費収支報告書

議員名 玉城 ノブ子

1 収 入 政務活動費 1,800,000 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	支 出 額	備 考
調査研究費		
研 修 費		
広聴広報費	174,643	玉城ノブ子県議団だより7, 8号・県議会だより162, 163号
要請陳情等 活 動 費		
会 議 費	2,039	会議、打ち合わせ時の飲み物代など
資料作成費		
資料購入費	102,720	タイムス、琉球新報、新婦人、住民と自治、各新聞代金
事 務 所 費	421,238	事務所家賃、電気料金、水道料金
事 務 費	151,601	事務所電話代、コピー機トナー代金、文具代
人 件 費	962,899	事務員給与、労働保険費
合 計	1,815,140	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残 余 0 円

統一様式-①

経費区分別支出一覧表

経費区分 広聴広報費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
4/28	玉城ノブ子県議会だより 7号	75,240	50/100	37,620
6/9	「県議団だより 162号」印刷代	71,280	99.1/100	70,638
9/4	「県議団だより 163号」印刷代	39,160	全額	39,160
10/30	玉城ノブ子県議会だより 8号	54,450	50/100	27,225
A. 小計				174,643
B. 支払証明書計				
広聴広報費 充当合計				174,643

(広聴広報費)

充当割 $\frac{50}{100}$

ノリ 県議会 55717号
表筒のみ充当

充当額 37620

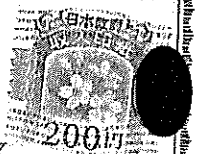
領 収 証

No 001073

得意先コード	お 得 意 先 名
	玉城ノリ 殿

2023年 4月 28日

¥ 75,240



但し玉城ノリ 県議会印刷 6,000部

上記金額正に領収致しました。No7. 2023年4月

B4X2P.4C.1回打

内 訳	現 金	
	小 切 手	
	銀行振込	
	手 形	
	相 殺	

担当者印	取扱者印

あけぼの印刷株式会社

〒900-0016 沖縄県那覇市前島3-1-17 F2

TEL (098) 861-9145

FAX (098) 861-9148

(広聴広報費)

充当割 99.1/100

県議団だより第162号

売当額 70,638

領 収 証

No 001085

得意先コード	お 得 意 先 名
	玉城ノブ 殿

2023年6月7日

¥ 71,280

但し玉城ノブ県議団(印刷)6冊部

上記金額正に領収致しました。第162号 2023年5月

270 x 270 mm 2023.5.16

内 訳	現 金	
	小 切 手	
	銀行振込	
	手 形	
	相 殺	

担当者印	取扱者印

あけぼの印刷株式会社

〒900-0016 沖縄県那覇市前島3-1-17 F2

TEL (098) 861-9145

FAX (098) 861-9148

県議団だより第162号増刷分(玉城ノブ子議員分)

(広聴広報費)

充当割 $\frac{100}{100}$

県議団Eより才163号

✓

領 収 証

No 001120



得意先コード	お 得 意 先 名
	玉城ノブ子 殿

2023年 9 月 4 日

¥ 39,160

但し玉城ノブ子県議団印刷400部
上記金額正に領収致しました。2023年第163号
印刷210部

内 訳	現 金	
	小 切 手	
	銀行振込	
	手 形 相 殺	

担当者印	取扱者印
	

あけぼの印刷株式会社
〒900-0016 沖縄県那覇市前島3-1-17 F2
TEL (098) 861-9145
FAX (098) 861-9148

県議団だより第 163 号増刷分 (玉城ノブ子議員分)

(広聴広報費)

充当割 $\frac{50}{100}$

1丁子 県議会 区より斗8号
表面のみ充当

充当額 27,225

領 収 証

No 001138

得意先コード	お 得 意 先 名
	玉城 1丁子 殿

2023年10月30日

¥ 54,450



但し玉城1丁子県議会区別 2,100枚

上記金額正に領収致しました。27,000 × 39.00% = 10,530
2023年7月 出賃 55kg × 200
No. 8

内 訳	現 金	
	小 切 手	
	銀行振込	
	手 形	
	相 殺	

担当者印	取扱者印

あけぼの印刷株式会社

〒900-0016 沖縄県那覇市前島3-1-17-F2
TEL (098) 861-9145
FAX (098) 861-9148

広報紙充当可能割合確認票

議員名

玉城ノブ子

広報紙名	紙面割合
玉城ノブ子県議 会だより No.7 2023年4 月	<ul style="list-style-type: none"> ●全体面積: $29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 2\text{面} = 1247.4\text{cm}^2$ ●充当対象外記事: 面積計 = 623.7cm^2 ① $29.7\text{cm} \times 21\text{cm} = 623.7\text{cm}^2$ ●充当可能割合: $1 - (623.7\text{cm}^2 / 1247.4\text{cm}^2) = 0.5 \approx 50/100$以下
玉城ノブ子県議 会だより No.8 2023年9 月	<ul style="list-style-type: none"> ●全体面積: $29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 2\text{面} = 1247.4\text{cm}^2$ ●充当対象外記事: 面積計 = 623.7cm^2 ① $29.7\text{cm} \times 21\text{cm} = 623.7\text{cm}^2$ ●充当可能割合: $1 - (623.7\text{cm}^2 / 1247.4\text{cm}^2) = 0.5 \approx 50/100$以下
県議団だより 162号	<ul style="list-style-type: none"> ●全体面積: $39\text{cm} \times 27\text{cm} \times 4\text{面} = 4212\text{cm}^2$ ●充当対象外記事: 面積計 = 37.7cm^2 (① $5.7\text{cm} \times 6.6\text{cm} = 37.7\text{cm}^2$) ●充当可能割合: $1 - (37.7\text{cm}^2 / 4212\text{cm}^2) = 0.991 \approx 99.1/100$以下
県議団だより 163号	<ul style="list-style-type: none"> ●全体面積: $39\text{cm} \times 27\text{cm} \times 4\text{面} = 4212\text{cm}^2$ ●充当対象外記事: 面積計 = 0cm^2 (FALSE) ●充当可能割合: $1 - (0\text{cm}^2 / 4212\text{cm}^2) = 1 \approx 100/100$以下

日本共産党県議

玉城

ノブコ



県議会
だより

発行：玉城ノブコ事務所 ☎994-9005

No.7 2023年4月

3月議会

給食の無償化と18歳までの医療費無料化は
県政の最重要課題です。実現を！

玉城ノブコ県議は22日、比嘉瑞己県議とともに代表質問に立ちました。

ノブコ県議は①コロナ対策②保育士の増員③学校給食費の無償化と子供医療費18歳までの無料化・深刻な教員不足対策などを求めました。



【玉城ノブコ県議】

引き続き、代表質問を行います。

給食費無償化の
早期実現を

玉城デニー県政の下、県の子供の貧困対策計画では、社会の一番の宝である子供たちが、現在か

ら将来にわたってその生まれ育った環境によって左右されることなく夢や希望を持って成長していく、優しい社会の実現を目指すとしています。

子供の貧困対策では給食費の無償化と18歳までの医療費無料化は最重要課題であるとして取り組んでいただきたい。

全国的に広がる
給食費無償化

学校給食の保護者負担軽減の実施状況は去年の7月29日時点で、全国で8割を超える自治体が軽減実施を予定しています。

憲法では、義務教育は無償と定めており、国の責任で学校給食を無償にすべきだと、国にもっと強く要求していくべきだと考えます。同時に、県としても学校給食の無償化に取り組んでいただきたい。

【玉城デニー知事】



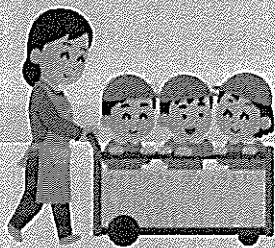
公約実現に取り
組みます

子供たちが健やかに成長する、おいしい食事によって公平に成長できる環境をつくっていく、これは国民誰もが望んでいることです。

現在、全国の先例事例、それから沖縄県内市町村における給食への支援の状況など、内容、時期等について検討しています。

公約に掲げた給食費の無償化に前進していけるよう取り組んでいきます。

保育士の配置基準を見直して、過重負担解消と処遇改善を



【玉城ノブコ県議】

安全であるべき保育所で、昨年、子供への虐待や不適切な保育が各地で明らかになり、保護者や保育士など関係者に衝撃を与えました。

再発防止策を徹底することは言うまでもありませんが、慢性的な保育士不足による現場の疲弊があります。

● 低過ぎる配置基準を見直し、保育士の過重負担の軽減を国に求めること
● 早期に待機児童の解決を実現すること
● 保育士不足を解消するための特別な財政支援を行うこと
● 潜在的な保育士の就労支援を強化すること
● 保育士の正規雇用化を図ること

● 保育料の無償化によって給食費の負担が発生する世帯への支援を行うこと

【宮平生活福祉部長】

保育士不足による現場の負担を軽減するためには、保育士の確保とともに、処遇向上が重要であると考えております。

● 保育士配置基準の見直しについては、安定した財源の確保が必要となることから、国に必要な見直しを要望しているところであります。

● 待機児童は、22市町村で439人です。
ゼロ歳児と1歳児が313人。市町村と連携し早期の待機児童解消を図ります。

● 保育士の処遇改善等は、正規雇用化や年休・休憩の取得支援、保育補助者等の配置による業務負担の軽減に取り組んでいます。令和4年10月から保育士1人当たり月額9000円改善しました。

● 保育の無償化に伴う給食費支援は年収360万円未満相当に第3子以降の子供に、おかずなどの副食費の徴収を免除することとしております。

20市町村において、独自の食材料費支援が実施されております。

教員定数をすべて正規職員で採用し待遇の改善を

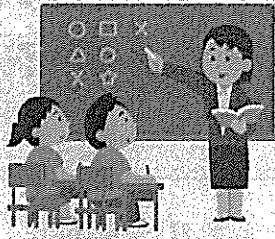


【玉城ノブ(原稿)】

教育現場では、学級担任や養護教諭の不在、幼稚園教諭など、教員不足が深刻になっていきます。教員定数は全て正規雇用にするべきです。非正規教職員の待遇も改善すべきです。

●労働安全衛生委員会の設置を進め、教職員の多忙化、メンタルヘルスの実態調査を進め、勤務時間の管理などの具体的な対策が必要です。

●公立夜間中学の設置と珊瑚舎スコールの私立夜間中学校の申請の件について伺います。



【半額教育費】

令和5年1月時点の教員の未配置は小学校53名、中学校42名、高校24名、特別支援学校15名の計134名、また、養護教諭の未配置については、中学校

1名となっております。教員採用試験の制度改革や退職者の任用等を推進し、教員不足の解消に努めます。

●公立幼稚園教諭の配置は、市町村と改善の努力をしています。

●教職員定数の改善を図るため、国に要望しています。

●衛生委員会の設置率は、小学校で56・6%、中学校で59・5%です。

●労働安全管理体制の整備・充

政府のコロナ5類への引き下げは 誤ったメッセージで危険です

【玉城ノブ(原稿)】

「コロナ対策の強化を」

岸田内閣は新型コロナウイルス感染症対策について、3月13日からマスク着用を緩和し、5月には季節性インフルエンザと同等の5類に引き下げると決定しました。コロナは終わったとの誤ったメッセージを社会に広げ、感染状況をさらに悪化させる危険があります。

●医師会等とも連携して発熱外来の体制を強化すべきです。

●入院できず介護施設で療養している患者の対策を。

●発熱患者の受入れを多くの医療機関が行えるように。

●軽症者や無症状者を対象にした宿泊療養施設の利用を改善すべきです。

実について、市町村教育委員会と改善していきます。

【宮城総務部長】

●夜間中学の特性を踏まえた中学校設置基準の緩和等について、知事が国に要望したところ、設置基準の柔軟な対応も可能である旨の助言がありました。

●学校法人から令和6年度開設に向けた設置計画の提出があれば、必要な助言を行います。

●学校での換気対策は重要で

【玉城エー(知事)】

感染対策の周知を図る

国は新型コロナウイルス対策について行政が住民へ協力要請を行う仕組みから、個人の選択を尊重することを基本とした自主的な取組に変更した。

一方で、新型コロナウイルスの病原性や感染力は変わらないことから、県民が自主的に感染対策に取り組んでいただくことが極めて重要になると認識しております。

●基本的な感染対策の共有や周知を図るとともに、社会経済活動の両立にしっかりと努めてまいります。

写真で見る 玉城ノブ子県議の奮闘記

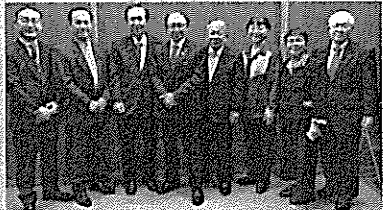
●知事訪米 (県議団)



●2023年予算要望書 (県議団)



●新年のあいさつ (県議団)



●辺野古行動 (県議団)



●金曜昼アモ



●豊見城市議選挙



●沖縄を戦場にすな



●基地断念の署名



玉城ノブ(原稿)

無料生活相談

- 生活・悩み相談は
 - 月～金 午後1時～5時
 - ノブ子相談事務所
- 法律相談は
 - 土:午後3時～
 - 玉城武光相談事務所(南風原町原屋)

◎相談する前に電話で予約

日本共産党県議

玉城ノブコ



県議会だより

発行：玉城ノブコ事務所・糸満市糸満1948（旧市役所通り） ☎994-9005 No.8 2023年9月

6月
県議会

玉城ノブコ県議の
文教厚生委員会質
問です。



健康保険証廃止法案の撤回を求めます

〔玉城ノブコ県議〕

国は、現在の国民健康保険証を来年秋に廃止をしてマイナンバーカードに一本化することにしていきます。トラブルが相次ぎ、保険証廃止は延期や撤回すべきです。

開業医の6割が加盟する全国保健医療団体連合会が6万6462名、患者が全額10割を窓口で請求されるケースが38都道府県で776件発生。他人の情報がひもつけられていたのが31都道府県で1144件。医療機関で本人確認を行う際、マイナ保険証所有者と別人の顔認証されたケースが3件などが報告されています。

医療機関を対象に調査を実施しました。41都道府県の1万26施設、8437所帯のうち65%でトラブルがあったと回答しております。被保険者の資格情報が正しく反映されないが6%で最多になっています。資格無効と表示をされ、患者が全額10割を窓口で請求されるケースが38都道府県で776件発生。

今地方自治体からも現行の国民健康保険証廃止に反対する声が広がっています。国民県民の命や安全に関わる大変重大だと受け止めています。運用を停止して全面的な総点検を行い、保険証廃止はやめるべきです。

〔糸満保健医療部長〕

6月5日に知事会を通して、このマイナンバーの安全で安定的な運用を図れるように国に要請しています。

戦跡国定公園内外の保存条例制定を求めます

〔玉城ノブコ県議〕

県内に戦争遺跡として残っている箇所は何が所ですか。戦争で亡くなった遺骨が残っている土砂を辺野古の埋め立てに使うことは絶対に認められないと県議会でも全会一致採択しております。辺野古に使わせないと

動が全国に広がっており、私は開発行為から戦跡を守るために条例制定が必要だと要求し続けています。条例制定の時期を明確にしてください。

〔瑞慶覧文化財課長〕

県内に1077か所の埋蔵文化財が確認されています。



定数を増やし、教職員が健康で働きやすい職場を

〔玉城ノブコ県議〕

本務採用を増やすことが非常に大事です。同時に教職員の多忙化を解消していくためには、スクールサポートスタッフ、部活動の支援を行う人たちの増員、業務を改善するために、そこに見合った支援が非常に重要です。

国に対しても教職員の基礎定数を増やしていく具体的な要求が必要です。

〔池原人事課長〕

令和5年度6月時点で、教員未配置は36名となっています。

校種等の内訳で小学校が14名、中学校が16名、高校が6名です。

〔下江洲改革推進課長〕

教員業務支援員の配置

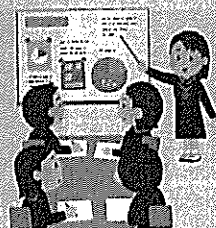
置の状況は12市町村に113人の配置予定、立学校9校に1名ずつ配置します。

〔金城保健体育課長〕

部活動指導員の総数で、中学校、高等学校を含めて令和4年度は123名を配置。

〔平瀬教育長〕

ゆとりをもつて学校の先生方が子供たちを指導していくためには、しっかりと定数を確保・配置して、教育を進めていく必要があります。継続して定数増を国にも要望していきます。



沖縄戦跡国定公園区域には96件の戦争遺跡が点在しており、うち糸満市が90件、八重瀬町が6件です。

〔宮平生活福祉部長〕

戦没者の遺骨の尊厳を守ることは重要な課題です。理念型の条例を含めて検討している状況です。



4月20日 新基地建設反対国会署名成功集会以あひざつ

玉城ノブコ県議

無料生活相談

- 生活・悩み相談は
 - 月～金 午後1時～5時
 - ノブコ相談事務所
- 法律相談は
 - 土：午後3時～
 - 玉城武光相談事務所（南風原町照屋）

相談者様は無料でご相談ください。

日本共産党沖縄県員会は
来年6月の県議選に向け7人の公認を発表しました。



上原徳一郎(63歳)

- 1960年宇糸湾で幸地腹門中の父・徳治(海人・屋敷 次男新南上江洲)母・ノブエ(魚屋)の5人兄弟長男として生まれる。
- 糸満小・中・糸満高校・琉球大学海洋学科卒業。
- 那覇市職員39年。基地問題・平和行政担当として新長雄志市長を支える。全国で2番目の「性の多様性を尊重する都市・なは」宣言の策定を担当。
- 家族：子ども4人。

記者のメモ

勇退後も平和実現誓う

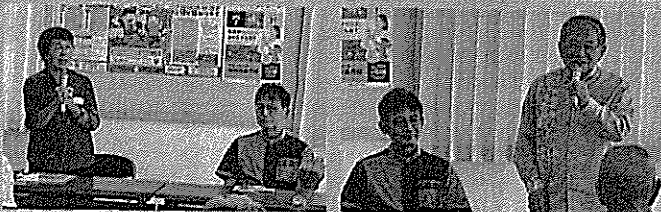
〇…今期での勇退を表明した玉城ノブ子県議(共産、糸満市区)。「これまでの市議そして県議の活動は、皆さんのご支援があって頑張り抜くことができたと思う」と感謝の言葉を述べた。親族を戦争で亡くした体験から自身の政治信念の根幹にあったのは「基地のない平和で誇りある豊かな沖縄県の実現」だったとし、「それが日本共産党に入党した決意だった」と振り返った。残りの任期、そして勇退後も「平和な沖縄の実現に向け、頑張りたい」と課題に向き合い続ける意欲を示していた。

沖縄タイムス 2023年9月2日付



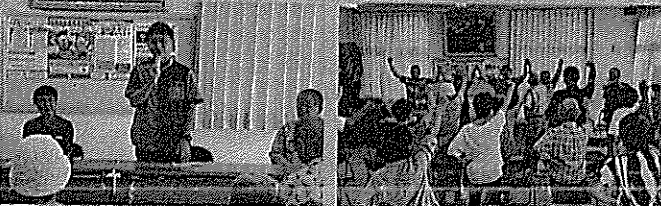
(左から) 瀬長美佐雄県議、玉城武光県議、西銘純江県議、渡久地修県議、比嘉瑞己県議、島袋恵祐県議、上原徳一郎氏(新・ノブ子県議の後継)

玉城ノブ子県議後継者
上原徳一郎氏紹介集会でのスナップ



上原徳一郎氏を私の後継者と紹介するノブ子県議

上原徳一郎氏とノブ子県議を激励する赤嶺衆院議員



必ず議席をひきとくと決意する上原徳一郎氏

軍一郎さん、ノブ子県議の宝の議席を、必ず上原徳一郎氏にひきとくために(がんばろう)

写真で見る 玉城ノブコ県議の奮闘記



デニー知事関連へ 知事出発激励集会



石垣・与那国・宮古島自衛隊ミサイル基地建設調査&建設反対集会(与党県議団)



最高裁不当判決抗議集会



糸満島ぐるみ定期スタンディング(富手地)



台風被害調査(県庁職員と)

ゆがふ製糖工場調査(党県議団)



赤嶺議員と防務施設調査(富手地)



南洋諸島慰霊祭に参加した(富手地)

7月6日 県知事に緊急ご一日子感染対策要請(党県議団)